

修飾語マスターファイル仕様説明書

1 ファイル形式

各項目を二重引用符（ “ ）で囲み、カンマ（ , ）で区切ったCSV形式のテキストファイル。

2 ファイル構成

修飾語ファイル（ファイル名：z_YYYYMMDD.txt）

3 修飾語マスターのファイル項目説明

番号	項目名	属性	最大バイト	項目形式	項目内容説明
1	変更区分	数字	1	固定	マスター内容の異動状況を表す。 0：前マスターの内容と同じであることを表す 1：抹消（マスターから削除する修飾語） 2：復活（廃止修飾語の復活） 3：新規（追加修飾語） 5：変更（項目内容が変更されたことを表す） 9：廃止（経過措置適用の修飾語）
2	マスター種別	英数	1	固定	「Z」を収録している。 （修飾語マスターであることを表す。）
3	修飾語コード	数字	4	固定	レセプト電算処理システムの診療報酬請求用に使用するコードである。 0001～7999：傷病名の接頭語に使用する 8000～8999：傷病名の接尾語に使用する 9000～9999：歯科部位コードに予約（収録なし）
4	予備	数字	1	可変	未使用：記録を省略している。
5	予備	数字	3	可変	未使用：記録を省略している。
6	修飾語名称桁数	数字	2	可変	「修飾語名称」の桁数
7	修飾語名称	漢字	40	可変	部位名、接頭語及び接尾語を全角で収録している。 新JIS第2水準内のコードによる。
8	予備	英数	24	可変	未使用：記録を省略している。
9	修飾語カナ名称桁数	数字	2	可変	「修飾語カナ名称」の桁数
10	修飾語カナ名称	漢字	60	可変	全角カナ最大30文字（英数字あり）
11	予備	数字	1	可変	未使用：記録を省略している。

番号	項目名	属性	最大 バイト	項目 形式	項目内容説明
12	修飾語名称(変更情報)	数字	1	固定	「修飾語名称」の異動状況を表す。 0:名称に変更がない場合 1:名称が変更となった場合
13	修飾語カナ名称(変更情報)	数字	1	固定	「修飾語カナ名称」の異動状況を表す。 0:カナ名称に変更がない場合 1:カナ名称が変更となった場合
14	収載年月日	数字	8	固定	マスター収載年月日(西暦)
15	変更年月日	数字	8	固定	収載項目内容の変更年月日(西暦)
16	廃止年月日	数字	8	固定	当該修飾語を使用することが可能な最終日付け (経過措置の使用期限)の年月日(西暦)を収録。 廃止以外の修飾語は「99999999」を収録。
17	修飾語管理番号	数字	8	固定	「ICD10対応標準病名マスター」の「修飾語テーブル」の収載項目と同一内容である。
18	修飾語交換用コード	英数	9	可変	「ICD10対応標準病名マスター」の「修飾語テーブル」の収載項目と同一内容である。 他施設との情報交換を想定して設定されたコード。 *本コードは現在4桁になっているが、将来の拡張性を考えて9桁の可変長としている。
19	修飾語区分	英数	8	可変	「ICD10対応標準病名マスター」の「修飾語テーブル」の収載項目と同一内容である。 「修飾語名称」を、その内容により分類している。 現在は、前から2桁目に次の意味を持たせている。 *1*****: 部位(頭部、頸部等) *2*****: 位置(左、右等) *3*****: 病因(外傷性、感染症等) *4*****: 経過表現(急性、慢性等) *5*****: 状態表現(悪性、良性等) *6*****: 患者帰属(胎児、老人性等) *7*****: その他(高度、生理的等) *8*****: 接尾語 *9*****: 歯科用に予約(未収録)

4 修飾語マスターの異動関連説明

(1) 追加修飾語（新規）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	収載年月日	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
新規	3	Z	7082	(追加修飾語)	20030401	99999999	12345678	9X9X	A7000000

修飾語コードには、意味付けのないユニークなコード4桁を空き番号に振り出します。

ただし、「8000」番台には接尾語、「9000」番台には歯科部位（未整備）としての意味を持たせています。

(2) 変更なし

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	収載年月日	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
変更なし	0	Z	4012	急性	NULL	99999999	27000225	1051	A4000000

改定前マスターから継承した修飾語であり「廃止年月日」は「99999999」を初期値とします。

(3) 変更（例：「修飾語カナ名称」が変更となった場合）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語カナ名称	修飾語カナ名称 (変更情報)	変更年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
前	0	Z	6666	アアアアアア	0	NULL	12345678	9X9X	A6000000

後	5	Z	6666	イイイイイイ	1	20040401	12345678	9X9X	A6000000
---	---	---	------	--------	---	----------	----------	------	----------

「変更情報フラグ（項番 12、13）」を設定したいいずれかの項目内容に変更があった場合、当該「変更情報フラグ」に「1」を収録し、「変更年月日」にその西暦年月日を収録します。

(4) 復活（廃止修飾語が復活となった場合）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
削除	1	Z	5555	ウウウウウウ	20040331	12345678	9X9X	A5000000

復活	2	Z	5555	ウウウウウウ	99999999	12345678	9X9X	A5000000
----	---	---	------	--------	----------	----------	------	----------

修飾語検討の結果、廃止した修飾語を復活（修飾語表記が同じまま復活）した場合は、従前の修飾語コードにより新設します。（現在、事例なし。）

なお、廃止修飾語ファイルについては、当該廃止修飾語レコードを削除して提供します。（現在、廃止修飾語ファイルなし。）

(5) 修飾語の表記変更（廃止・新規）

	変更区分	マスター種別	修飾語コード	修飾語名称	廃止年月日	修飾語管理番号	修飾語交換用コード	修飾語区分
廃止	9	Z	4444	(廃止修飾語)	20040331	12345678	9X9X	A4000000

新規	3	Z	7777	(新規修飾語)	99999999	11112222	X8X8	A7000000
----	---	---	------	---------	----------	----------	------	----------

廃止修飾語（廃止レコード）については、「廃止年月日」に当該修飾語の最終使用期限の年月日を収録します。（現在、廃止修飾語なし。）

なお、廃止修飾語に対応する新規修飾語がある場合は、別に移行対応テーブルを提供します。（現在、移行対応テーブルなし。）